

平成28年台風第10号に伴うTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)活動報告

平成28年8月28日から30日にかけて、台風第10号の接近により関東地方を中心に、また、上空の寒気の影響により東海地方や北陸西部を中心に大雨となり、北海道や岩手県内など各地で河川が氾濫し、大きな被害が発生しました。

関東地方整備局では、被害の大きい自治体に対しTEC-FORCEを派遣し、被災地の早期復旧に対する技術的な支援等を実施しました。京浜河川事務所では、9月5日(月)から9月9日(金)の5日間で職員4名をTEC-FORCEとして岩手県久慈市に派遣し、河川の護岸洗掘や道路の損壊等の被災状況調査を実施し、調査結果を久慈市長へ報告しました。



木売内川 被災状況調査(道路損壊)



馬渡沢川 被災状況調査(護岸洗掘・道路崩壊)



葛形沢川 被災状況調査(護岸洗掘)



調査結果を市長へ報告(9月9日)